



三珠中学校校長室だより
令和7年7月22日発行
No.16
文責 校長 渡邊 康裕

三珠中HPはこちらから！



節目節目に振り返りを行うことの大切さ

本日をもって73日間の1学期が終了します。そして明日から36日間の夏休みとなります。今日は1学期最後の日という節目の日です。▼『節目』とは物事の区切り目を指す言葉です。『節目』と聞けば真っ先に想像するのが『竹の節』です。実は竹の節の部分は他の箇所より伸びるのが遅いことが分かっています。その理由は、あのふくれた区切りを作るのに時間がかかるためです。竹はじっくりと時間をかけて節目を作っているという訳です。ちなみに竹の節の数はタケノコの段階で既に決まっています。そして竹は、節があるから他の植物より早く生長し、強風にも倒れたり折れたりしない強度やしなやかさを備えています。▼『節目』という言葉には人を竹になぞらえ、『物事の区切りの時期にはじっくり時間をかけ、自分自身を振り返って成果と課題を整理し、「節」を作ることで成長につなげなさい』という意味合いがあるように思います。1学期末の節目に、しっかりした節を作り、今後の成長につなげていこうではありませんか。▼さて、入学式の式辞の中で私が皆さんにした話を覚えているでしょうか？それは「**家族のような学校を目指しましょう**」という話でした。睡眠時間を除いた1日の中でもっとも多くの時間を過ごす場所。ここにいる全員にとってその場所が三珠中学校です。私が嬉しく感じたのは、今年度の生徒会スローガン『**∞一輪一**』と希



珠祭テーマ『**∞(絆)**』のどちらも仲間とのつながりを意識したものになっていることです。家よりも長い時間を過ごす学校が誰にとっても「辛い場所」とならないようにするのが私に与えられた一番の役割だと考えています。▼そこで、今日の節目の日に今日まで三珠中に集う者一人ひとりが「家族のような学校」を目指してこられたのか？実際にそのような学校に近づけたのか？を振り返り、これから三珠中が、力強くもしなやかにすくすくと成長を続けられるような「節」を作りたいと思います。良かった点は継続して、何か問題があれば、何が原因でどうすれば改善できるのかを真剣に考えたいと思います。私は、学校が一部の人のためだけ居心地の良い場所には絶対したくないと心から考えています。絶対に譲れない大切なポイントです。



珠祭テーマ『**∞(絆)**』のどちらも仲間とのつながりを意識したものになっていることです。家よりも長い時間を過ごす学校が誰にとっても「辛い場所」とならないようにするのが私に与えられた一番の役割だと考えています。▼そこで、今日の節目の日に今日まで三珠中に集う者一人ひとりが「家族のような学校」を目指してこられたのか？実際にそのような学校に近づけたのか？を振り返り、これから三珠中が、力強くもしなやかにすくすくと成長を続けられるような「節」を作りたいと思います。良かった点は継続して、何か問題があれば、何が原因でどうすれば改善できるのかを真剣に考えたいと思います。私は、学校が一部の人のためだけ居心地の良い場所には絶対したくないと心から考えています。絶対に譲れない大切なポイントです。

▼そこで、今日の節目の日に今日まで三珠中に集う者一人ひとりが「家族のような学校」を目指してこられたのか？実際にそのような学校に近づけたのか？を振り返り、これから三珠中が、力強くもしなやかにすくすくと成長を続けられるような「節」を作りたいと思います。良かった点は継続して、何か問題があれば、何が原因でどうすれば改善できるのかを真剣に考えたいと思います。私は、学校が一部の人のためだけ居心地の良い場所には絶対したくないと心から考えています。絶対に譲れない大切なポイントです。

Q次の各項目の内、当てはまるものに☑しみましょう。

☐自分の周りの人はみな家族だと考え、家族と接するのと同じように接するよう心がけている。

簡単なことではありませんが、私が目指す学校の究極の形です。生徒にも職員にも自分の居場所があって安心して過ごせる学校をみんなでつくりましょう。

☐「こいつは自分より立場が下」みたいに、人によって見下したような態度をとることがない。

こういう人って心から信頼できるって思いませんか？逆に『ドラえもん』のスネ夫みたいに強い者にはへこへこする奴って格好悪いと思いませんか？

☐腹が立つ事があった時、一方的に相手が悪いと考えるのではなく自分にも悪いところがあったかも…と考える。

こういう考え方ができる人は、自分自身で怒りをクールダウンができるし、何よりこういう人と友だちになりたいって思いませんか？

☐腹が立つ事があっても、少し時間が経てば許すことができる。

家族ってこういうところがあると思いませんか？それが家族の素晴らしいところだと私は思います。

☐三珠中にいるすべての人はみんな、一人ひとりがかけがえのない大切な存在だと考えている。

誰もが自分が主人公の人生というドラマで一生懸命に生きています。軽く見て良い人などこの世に1人として存在しないし、そういうことが許されない雰囲気を作りましょう。

ここに挙げたQはみな、私自身が「そうありたい」と考えているであると同時に、自分の子どもにも「そうであってほしい」と思うものばかりです。たった5つの項目ですが、もしも学校に集う者がみんなこのことを意識して生活できたら、どんなに素晴らしいだろうと私は思います。2学期は希珠祭という大きなイベントが待っています。今日、ここで確認したことをみんなが意識して、最高の学校を目指していきましょう。

ご協力誠にありがとうございました！

三珠地区母女の会（三珠中・上野小・大塚小）でご協力をお願いした「フードドライブ（食品寄付）」ですが、三珠中だけで以下の写真の様にたくさんのご寄付をいただきました。3校で集まった食品は、今後、市川三郷町社会福祉協議会を通して支援を必要としている家庭に配付される予定です。ご協力誠にありがとうございました。

